国立大学法人愛知教育大学研究データポリシー

２０２４年１２月２４日
役　員　会　決　定

１．趣旨

国立大学法人愛知教育大学（以下「本学」という。）は、「教育諸科学をはじめ、人文、社会、自然、芸術、保健体育、家政、技術分野の諸科学及び教育実践分野において、科学的で創造性に富む優れた研究成果を生み出し、学術と文化の創造及び発展に貢献すること」、及び「さらに、その成果を社会へ還元することを通して、人類の平和で豊かな未来の実現、自然と調和した持続可能な未来社会の実現に寄与すること」を研究目標に掲げている。

本ポリシーは、以上の理念のもと、本学における研究データの管理並びに公開及び利活用の原則を定める。

２．研究データの定義

本ポリシーが対象とする研究データとは、本学における研究活動の過程において収集又は生成された情報を指し、デジタルか否かを問わない。

３．研究データの管理等

研究データの管理並びに公開及び利活用の方法は、それを収集又は生成した者が、法令及び本学の規程その他これに準ずるものの範囲内並びに他の者の権利及び法的利益を害さない範囲内において、決定することができる。

４．研究者の責務

研究者は、前項に掲げる範囲内において、研究データを適切に管理し、可能な限りそれを公開し、利活用を促進する。

５．大学の責務

本学は、研究データの管理、公開及び利活用を支援する環境の整備を推進する。

６．その他

本ポリシーは、社会や学問分野における状況の変化に応じて適宜見直すものとする。

附　記

このポリシーは、２０２５年４月１日から施行する。